

平成 27 年 7 月 1 日

第 1 回小児神経学クリニック倫理審査委員会 議事録

日 時： 平成 27 年 6 月 25 日（木） 17：00～19:00
場 所： 千代田区神田駿河台 2-8 瀬川ビル 2 階 小児神経学クリニック会議室
出席者： 奥村恭子（一般）、木村一恵（クリニック）、桑原博道（弁護士）、柴田重信（自然科学者）（Skype による参加）、瀬川裕子（クリニック外医療者）、林雅晴（クリニック）、日暮真（クリニック）（以上委員）
星野恭子（クリニック院長）（オブザーバー参加）、末吉一成（事務局）
欠席者： 長尾ゆり、八森啓（以上委員）（五十音順・敬称略）

1. 星野院長による開会挨拶の後、委員会審議を開始した。
2. 出席委員から自己紹介がなされた。
3. 林委員から「小児神経学クリニック人対象研究倫理審査委員会運営要領（案）」の説明がなされた。タイトルから「人対象研究」をはずした上で、委員会は、「運営要領（案）（以下「要領」）を承認した。さらに要領第 3 の 6「委員会の成立条件」に基づき、第 1 回委員会の成立を確認した。
4. 要領第 3 の 5「委員会の組織(1)」に則り、委員の互選により、林委員が委員長に選出された。
5. 委員長は、追加資料を用いて委員会運営を説明するとともに、要領第 3 の 5「委員会の組織(2)」に基づき、瀬川委員を副委員長に指名した。
6. 委員会は、追加資料とともに要領第 3 の 12「迅速審査(1)」の概要を確認した後、木村委員を迅速審査担当委員に指名した。
7. 委員会は、星野院長に学会・論文発表における包括同意取得を確認した上で、今後、DNA 試料を含む旧瀬川小児神経学クリニックで収集された生体試料の扱いを議論し、共同研究契約の制度整備を進めることを承認した。
8. 委員長は、研究計画書（案）に関する追加資料を提示し、今後、申請が予想される研究計画を委員会に紹介した。さらに星野院長に対して、利益相反マネジメント委員会（仮称）設置を要請した。
9. 星野院長が閉会挨拶を行った。